

福島復興本社における
賠償・除染・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

○ 原子力損害賠償の進捗状況	_____	1	～	2
○ 福島復興へ向けた取り組み	_____	3	～	5

原子力損害賠償の進捗状況について

＜原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績＞

2020年8月31日現在

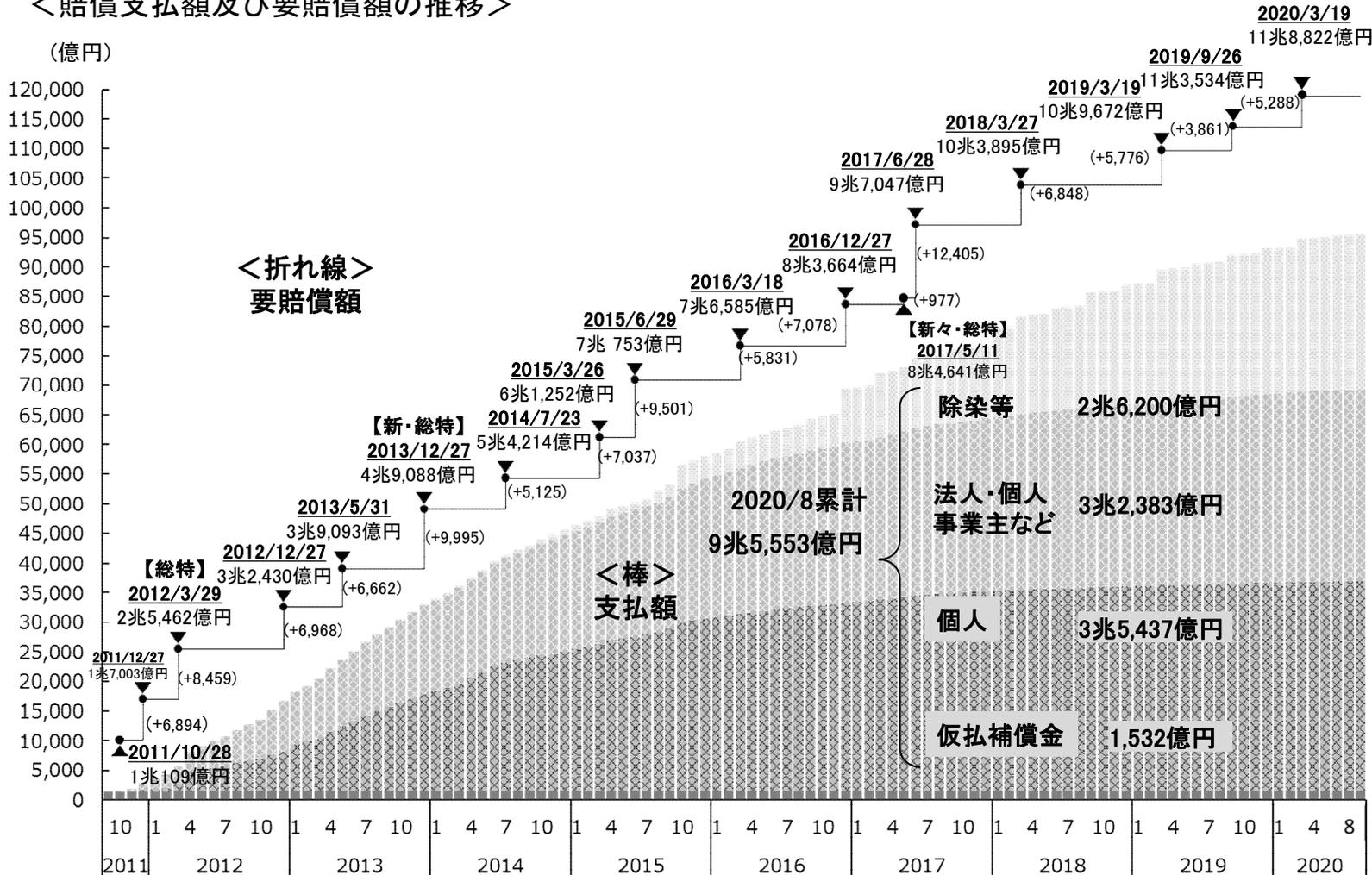
	個人 ※1	法人・個人 事業主など
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,429,000件	約514,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,294,000件	約441,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆5,437億円	約5兆8,583億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額 ※2		約9兆4,020億円 ①
仮払補償金		約1,532億円 ②
お支払い総額		約9兆5,553億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

＜賠償支払額及び要賠償額の推移＞

(億円)



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (3/19資金援助額変更申請)	合意いただけた実績 ^{※1} (2020年8月末現在)
I. 個人の方に係る項目	20,713億円	19,953億円
検査費用等	3,424億円	2,768億円
精神的損害	10,967億円	10,882億円
自主的避難等	3,625億円	3,625億円
就労不能損害	2,695億円	2,676億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	31,140億円	30,367億円
営業損害	5,390億円	5,343億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	18,477億円	18,365億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,234億円	2,545億円
間接損害等その他	4,038億円	4,113億円
III. 共通・その他	21,934億円	19,020億円
財物価値の喪失又は減少等	15,187億円	14,253億円
住居確保損害	6,497億円	4,516億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等^{※2}	45,033億円	26,200億円
合計	118,822億円	95,541億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

[B/A 80%]

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 〔精神的損害・就労不能等に伴う損害・検査費用 ・避難、帰宅、一時立入費用・生命、身体的損害等〕	9月:法人本賠償 〔営業損害・出荷制限指示等による損害 ・風評被害・間接損害等〕
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償、家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償、仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償、自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害について
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

2020年9月2日現在

申立件数	26,030件
解決件数	25,349件
全部和解件数	20,298件
取下げ件数	2,854件
打切り件数	2,195件
却下	1件
和解の仲介をしない	1件
現在進行中の件数	681件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは25,920件(8月28日現在)、月平均で約58件(2020年)

出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※現在進行中の件数のうち、13件は一部和解が成立している

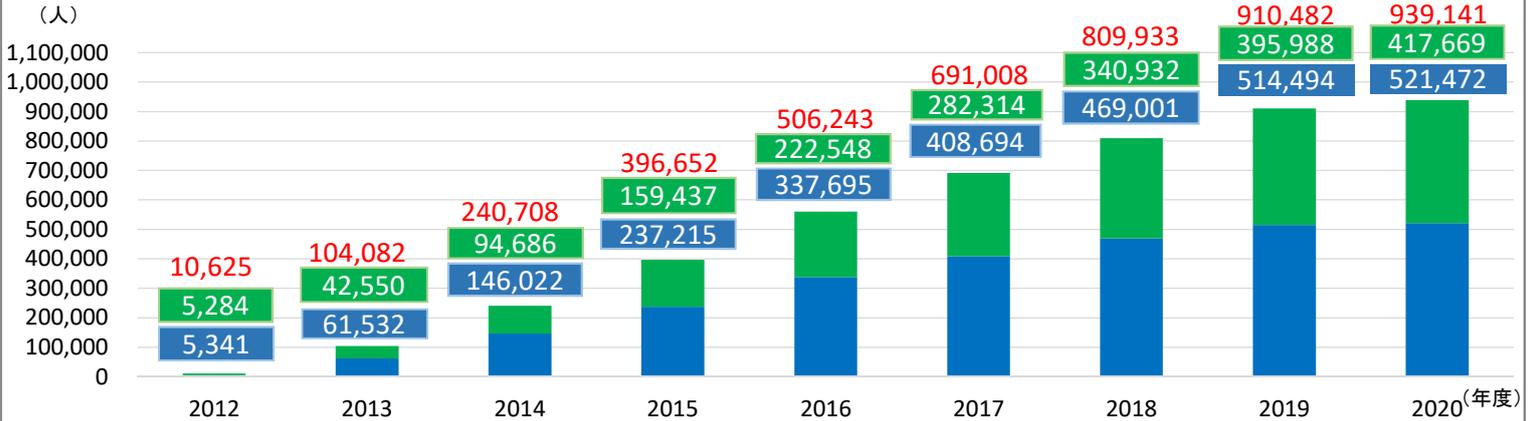
※和解金額は約3,270億円(集計誤りによる和解金額の修正)

福島復興へ向けた取り組み

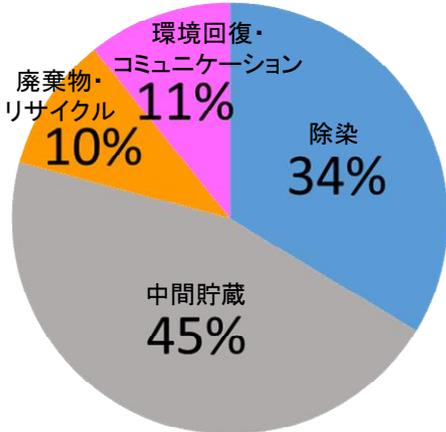
2020年8月の活動実績

除染等推進活動	3,835人
復興推進活動	1,683人
活動実績合計	5,518人

福島復興へ向けた活動実績 復興本社設立(2013年1月)からの累計

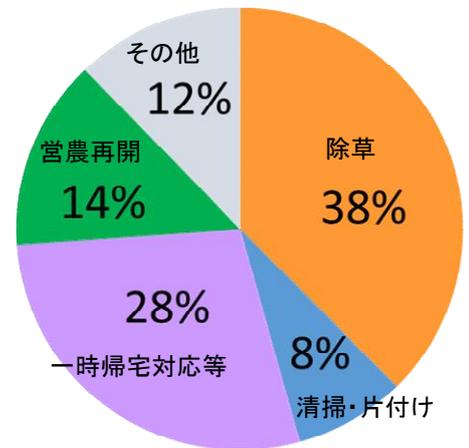


除染等推進活動の内訳 (2020年度)



- <参考> 除染・復興活動の到達実績
- ・10万人到達・・・2014年 9月12日(復興)
2015年 5月 7日(除染)
 - ・20万人到達・・・2015年10月15日(復興)
2016年11月18日(除染)
 - ・30万人到達・・・2016年11月 3日(復興)
2018年 7月17日(除染)
 - ・40万人到達・・・2018年 2月 1日(復興)
2020年 4月27日(除染)
 - ・50万人到達・・・2019年11月 6日(復興)

復興推進活動の内訳 (2020年度)



流通促進活動<イベント開催>

148日

流通促進活動実績<イベント開催> ふくしま流通促進室発足(2018年2月)からの累計



※イベント開催・・・試食販売会・飲食店フェア・マルシェ

福島復興へ向けた取り組み①

営農再開に向けた緑肥栽培による地力回復とソバの試験栽培

実施時期 2019年7月 ～ ※継続中

実施場所 大熊町（大川原地区）

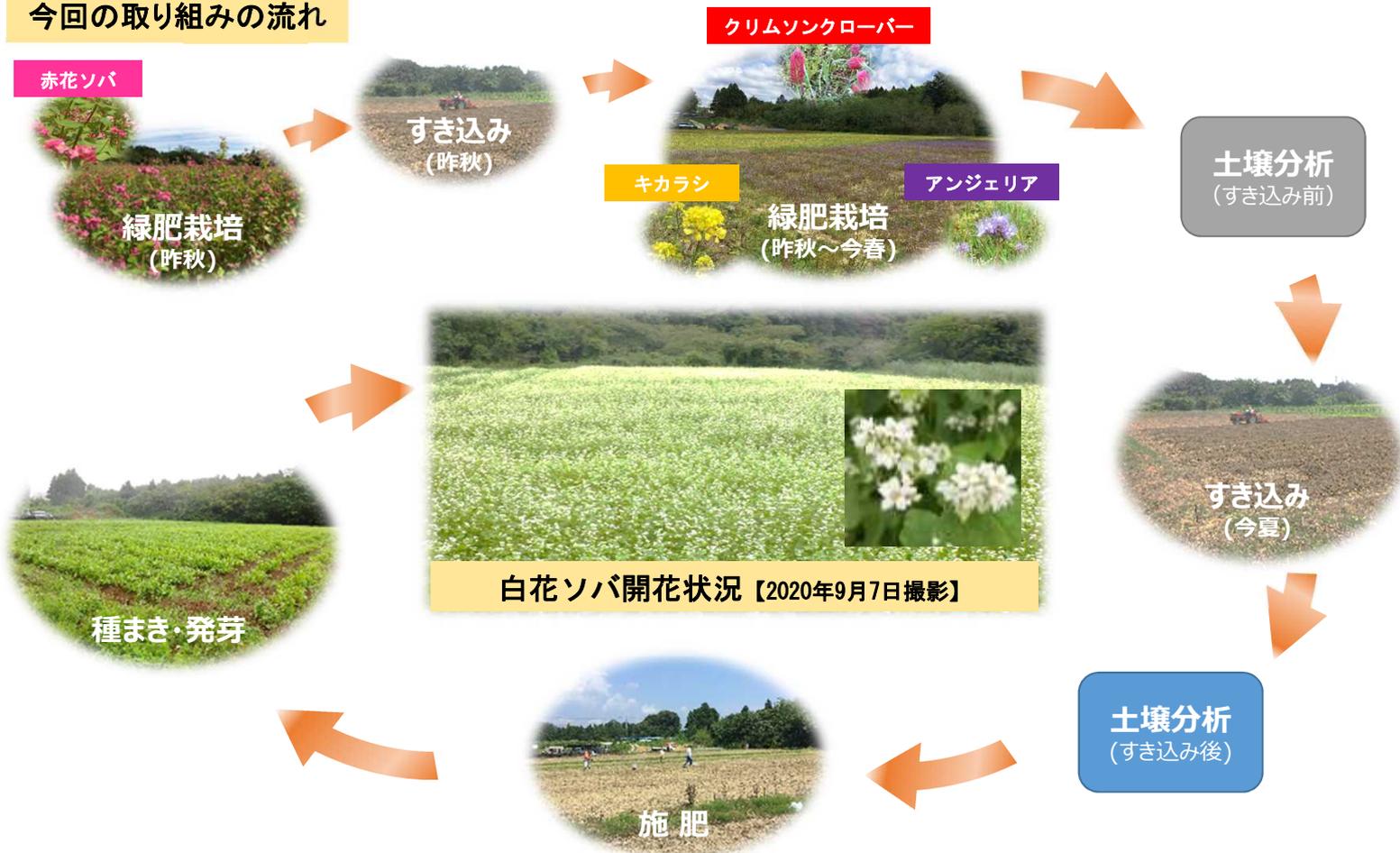
実施人数 社員 延べ180人

実施内容 大熊町、大熊町農業復興組合さまと協同で、課題となっている除染後農地の
 保安全管理（緑肥栽培※）およびソバの試験栽培を実施
 ※緑肥とは、栽培している植物を収穫せずそのまま田畑にすき込み、後から栽培する作物の肥料にすること

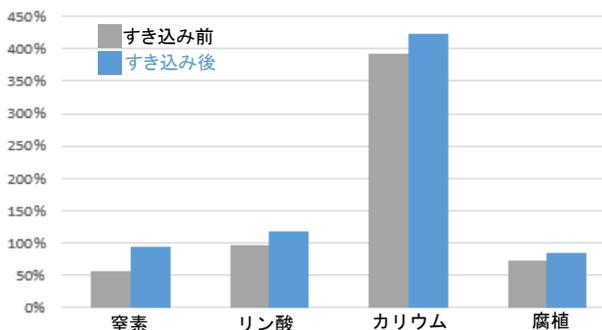
緑肥栽培効果
 ▶栽培後のすき込みによる地力回復効果（植物の三大栄養素の窒素・リン酸・カリウムなど）を確認
 ▶腐植※増加により、土壌の性質も改善
 ※腐植とは、すき込んだ緑肥が土壌中で分解して残る有機物。腐植によりミミズなどの土壌生物が活発になり土作りが促進

栽培状況 ▶昨年の赤花ソバに続き、今夏は白花ソバを選定し、今年8月下旬開花を確認

今回の取り組みの流れ



緑肥のすき込み効果



スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
緑肥栽培	■						
土壌分析				■			
すき込み				■	■		
施肥					■		
地力回復評価					■		
種まき・発芽					□		
開花					□	□	□
放射能濃度評価						□	□
収穫							□
次期作物検討						■	■

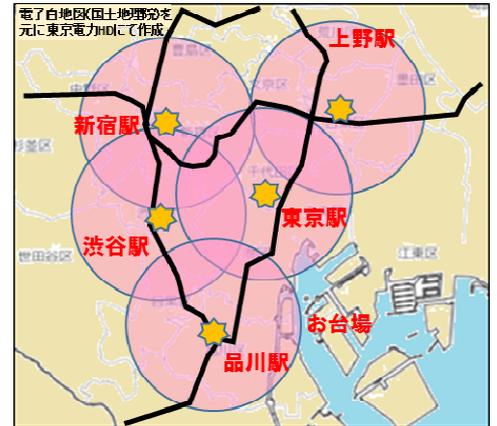
□ は白花ソバ関連

福島復興へ向けた取り組み②

福島県産品の流通促進に向けた取り組み

「発見！ふくしま」キャンペーン ～届け！ふくしま 秋の味覚～の実施について

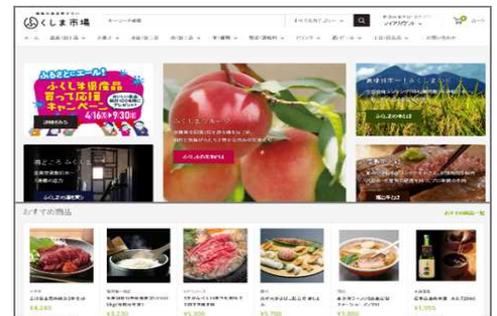
- 福島県産品の美味しさや魅力をお伝えすべく2018年より毎年実施している「発見！ふくしま」キャンペーンを、今年も「届け！ふくしま 秋の味覚」と題し、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で実施
- 今年度新たに取り組む企画として、オンライン注文・キャッシュレス払いなどのデジタル技術を活用し、ご自宅で福島県産品を使用したメニューをお召し上がりいただける「デリバリー&テイクアウトフェス」を都内5か所にサテライトキッチンを設けて開催
- その他にも各地の小売店での趣向を凝らした販売会や雑誌「東京カレンダー」と連携した飲食店でのフェアなどを開催



都内5か所にサテライトキッチン
を設けて福島メニューを自宅にお届け

【キャンペーン概要】

- 期 間：2020年10月3日(土)～12月18日(金) (77日間)
- 場 所：首都圏および福島県内の小売店・飲食店、ECサイト等
- キャンペーンの主な取り組み
 - 「デリバリー&テイクアウトフェス」などのイベント開催
 - ECサイトを活用した福島県産品割引販売、プレゼント企画
 - 首都圏および福島県内の小売店や飲食店における福島県産品の販売会やフェア



自宅に届くECサイトを活用した
福島県産品の割引販売

【福島県産食材を使用される飲食店様開店に向けた協力の実施】

- 「日本料理 徳」様は2015年にミシュランガイドに掲載されたことがある名店であるが、店主が出身地である福島県の食材で最高の料理を提供したいと、2020年9月3日に「日本料理 徳ふくしま」としてリニューアルオープン
- リニューアルにあたり、福島県産食材の仕入れ等で相談していた飲食店コンサルタントの関係先に、当社が以前よりお付き合いさせていただいている5つ星お米マイスターの澁谷様がいらっしゃり、福島県産食材の事であれば、と当社をご紹介いただいた
- 当社は、これまでの活動で培ったネットワークを活用し、福島県産食材やお酒の試食・試飲をご提供するとともに、これまでに福島県産食材を扱っていただいた飲食店様と協働して開拓した仕入れルートを、「徳ふくしま」様にご紹介し、採用に至った
- 「日本料理 徳ふくしま」様では、白河産コシヒカリをはじめ、福島牛、常磐もの水産物など福島県産の食材を使用した料理や福島のお酒が楽しめるので、是非味わっていただき、福島県産品の美味しさや魅力を知っていただきたい



徳ふくしま様 提供メニュー
【昼膳～彩り点心十二種～】

【日本料理 徳ふくしま】

- 場 所：東京都港区六本木5-18-20 六本木ファイブビル 1F
- 営業時間：ランチ 11:30～14:30(L.O/14:00)
ディナー 17:00～23:00(L.O/22:00) 完全予約制
- 定休日：土・日・祝(ただし、予約があれば営業)



徳ふくしま様 店舗内の様子